

四日市市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに
公布する。

平成31年3月29日

四日市市長 森 智 広

四日市市規則第28号

四日市市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

四日市市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則（昭和49年四日市市規則第
25号）の一部を次のように改正する。

第2号様式及び第3号様式を次のように改める。

第2号様式（第6条関係）

災害援護資金借入申込書

※受付日		※受付番号		※受付者		※貸付番号		
被災日時		年 月 日 時		災害名				
被害の種類		1 世帯主の負傷 2 住居の全壊 3 住居の半壊 4 家財の損害		被害場所				
返す方法		1 年賦 2 半年賦 3 月賦		いつまでに返せますか		年 月 (回)		
借入申込者について	フリガナ			男 ・ 女	年 月 日生 (歳)			
	氏名							
	フリガナ			郵便番号	電話番号			
	現住所	(方)		〒	局 番			
	本籍			勤務先の名称 と所在地				
	職業							
	氏名	世帯主との続柄	年齢	健康否	職業	収入(月収)	勤務先・学校名	

	収入合計	円			支出合計	円			
資産の状況	土地	(1)住宅 m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²			住居の状況	(1)自家 (2)借家 (3)借間 (4)同居			
	建物	(1)自宅 m ² (2)その他 m ²			生活保護	年 月 日より受給 (生住教医)			
	負債	(内容)			(金額)	円			
連帯保証人 (保証人が書いて下さい)	氏名				男・女	年 月 日生 (歳)			
	現住所				本籍地				
	職業		月収	円	申込者との関係		家族数	人	
	資産	土地	(1)宅地 m ² (2)田畑 m ² (3)山林 m ²			勤務先	名称		
建物		(1)自宅 m ² (2)その他 m ²			所在地		電話番号		
この災害の前一年以内に被災したことの有無及びその状況						(状況) (有・無)			
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となった事実の有無						(有・無)			
資金の使途	資金の使い方 総額				円	資金の内訳 合計			円
	に				円	災害援護資金で			円
	に				円	手持資金で			円
	に				円	その他 () で			円
	に				円				

被害 の 財	被災時の具 体的状況					負傷	全治	ヵ月
	住居の被害	(1) 全 壊		(2) 半 壊				
		品 名	現在購入に要 する費用	被 害 額	品 名	現在購入に要 する費用	被 害 額	
		和 だ ん す			婦 人 用 腕 時 計			
		整 理 だ ん す			畳 (畳中 で 畳が被害)			
		洋 服 だ ん す						
		鏡 台			障 子			
		腰 掛 机			ふすま			
		本箱・本だな						
		食器戸だな			小 計			
		食卓・茶ぶ台			その他被害のあった家財			
		げ た 箱						
		照 明 器 具			品 名	現在購入に要 する費用	被 害 額	
		じ ゅ う た ん						
		扇 風 機						
	石 油 ス ト ー ブ							
	電 気 や ぐ ら こ た つ							
	電 気 冷 蔵 庫							

状 況	被	電気・ガス炊飯器					
		電気洗たく機					
		電気掃じ機					
		ミシン					
		電気アイロン					
	害	自転車					
		テレビ					
		ラジオ					
		柱時計					
		目覚し時計				小計	
		紳士用腕時計				合計	

上記のとおり災害援護資金を借入letak申し込みます。

年 月 日

借入申込者

㊞

上記の借入れに対し、連帯して債務を負担します。

年 月 日

連帯保証人

㊞

四日市市長

第3号様式（第8条関係）

第 号

年 月 日

四日市市長

様

災害援護資金貸付決定通知書

年 月 日付けで申請のあった災害援護資金は、下記のとおり貸付けを決定いたしましたのでお知らせします。

記

貸付番号	第 号
貸付金額	円
据置期間	年 月 日から 年 月 日まで
償還期間	年 月 日から 年 月 日まで
償還方法	年 賦 半年 賦 月 賦
利 子	年 パーセント

資金をお渡しする日と手続きについて

- 1 貸付金交付日 年 月 日
- 2 場 所
- 3 ご持参いただくもの
 - (1) この通知書
 - (2) 同封の借用書
 - (3) あなたの印鑑
 - (4) あなたと保証人の印鑑証明各1通

第5号様式を次のように改める。

第5号様式（第9条関係）

貸付決定番号 _____ 号
災 害 援 護 資 金 借 用 書

借用金額 _____ 円

利 子 _____ 年 %

据置期間 _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで

償還期間 _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで

償還方法

上記の通り借用いたします。

ついでには、災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する法律及びこれに基づく命令等の定めるところに誠実に従い、相違なく償還いたします。

年 月 日

住 所

借受人氏名

㊟

住 所

保証人氏名

㊟

第7号様式を次のように改める。

第7号様式（第13条関係）

償還金支払猶予申請書

下記のとおり償還金の支払猶予を申請いたします。

年 月 日

借受人 住所

氏名

㊟

連帯保証人 住所

氏名

㊟

四日市市長

申請の理由 (具体的に)				
貸付の条件	借入金額	円	貸付番号	
	据置期間	1 3年 2 5年	希望猶予 期 間 等	ただし 年 月 日 第 回償還以降
	償還方法	1 年賦 2 半年賦 3 月賦		
	償還期間	年 月 日から 年 月 日まで	変更後の 償還期間	年 月 日から 年 月 日まで
支払猶予期間 の 根 拠	(変更後の償還期日に支払が可能と認められる具体的な理由)			

第13号様式から第15号様式までを次のように改める。

第13号様式（第15条関係）

災害援護資金償還免除申請書

貸付番号					
借受人氏名		貸付けを受けた日	年 月 日	貸付金額	円
償還方法	年賦・半年賦・月賦	償還期限	年 月 日	償還金額	円
免除申請額	円 { 全部 償還未済額の 一部で } 円				
免除申請理由及び理由発生年月日又は理由継続期間					
免除申請書	フリガナ		男・女	年 月 日生	
	氏名				
	現住所				
	本籍				
	借受人との関係		職業		
	勤務先及び所在地				
借受人相又は続人は人	フリガナ		男・女	年 月 日生	
	氏名				
	現住所		借受人との続柄		
	職業		勤務先及び所在地		
保証人	フリガナ		男・女	年 月 日生	
	氏名				
	現住所		借受人との関係		
	職業		勤務先及び所在地		
上記のとおり災害援護資金の償還を免除されたく申請します。					
年 月 日					
四日市市長				免除申請者 ㊟	

第 14 号様式 (第 15 条関係)

第 号
年 月 日

四日市市長

様

災害援護資金償還免除承認通知書

年 月 日付けで申請のあった災害援護資金の償還免除については、次のとおり行うことになりましたのでお知らせいたします。

(承認内容)

全部免除・一部免除

申請日現在の償還未済額	元 金	円
	利 子	円
	違約金	円
	合 計	円

償還を免除した額	元 金	円
----------	-----	---

申請日現在の状況で今後償還を必要とする額	利 子
	違約金
	合 計

償還未済額がある場合は、定められた償還期間経過により、償還未済額につき年 % の率で違約金が加算されます。

第 15 号様式（第 15 条関係）

第 号
年 月 日

四日市市長

様

災害援護資金償還免除不承認決定通知書

年 月 日付けで申請のあった災害援護資金の償還免除については、次の理由で不承認となりましたのでお知らせいたします。

（不承認の理由）

なお、申請日現在の状況で今後償還を必要とする額は次のとおりとなっており、償還未済額がある場合には、定められた償還期間経過により、償還未済額につき年 % の率で違約金が加算されます。

元 金	円
利 子	円
違約金	円
合 計	円

この通知について不服があるときは、この通知書を受け取った日の翌日から起算して 3 か月以内に市長に対し審査請求をすることができます。

また、この決定の取消しを求める訴えをする場合は、この決定の通知を受けた日の翌日から起算して 6 か月以内に、市を被告として提起することができます（ただし、決定を知った日から 6 か月以内であっても、決定の日から 1 年を経過すると決定の取消しの訴えを提起することができなくなります）。

なお、審査請求を行った場合、この決定の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して 6 か月以内に提起しなければなりません。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

(健康福祉部健康福祉課)